

報道関係者各位

プレスリリース

平成 28 年 12 月 12 日
株式会社インフォコーパス

インフォコーパスの IoT プラットフォーム SensorCorpus が、長沼商事の IoT ソリューションに採用される

株式会社インフォコーパス（東京都目黒区、代表取締役 CEO：鈴木潤一）は、長沼商事株式会社（広島県広島市、代表取締役社長：長沼 毅）とパートナー契約を締結しました。これにより、インフォコーパスのエンタープライズ IoT プラットフォーム SensorCorpus（センサーコーパス）は、長沼商事の提供する IoT ソリューションに採用されることになりました。長沼商事は、SensorCorpus およびセンチュリー・システムズ社の IoT ゲートウェイ装置を用いて、企業のセンサーデータ収集と活用を支援する IoT ソリューション事業を 2017 年 1 月 1 日より開始します。

今回の SensorCorpus を活用した長沼商事の IoT ソリューションサービスは、以下の 3 つの特徴を持っています。IoT に必要な機能をトータルで提供し、素早いデモンストレーションや検証を可能とし、お客様のニーズに合わせた柔軟なカスタマイズにもお応えできます。

1. IoT ソリューションをトータルで提供します

センサー、ゲートウェイ装置、無線通信、IP ルータ、IoT プラットフォーム機能（データ蓄積、デバイス管理、可視化、通知など各種機能）を、トータルで提供します。お客様は、IoT システム自体の構成に気をとられることなく、測定対象や測定方法の改善、データの活用等に集中できます。

2. IoT 導入前のデモ、検証などを素早く行うことができます

SensorCorpus とセンチュリー・システムズ社のゲートウェイ装置を接続するだけで、センサーデータをすぐに可視化し、イメージを共有することが可能です。デモや検証を最短数日で行うことができ、スムーズな IoT の導入へとつなげることができます。

3. 各種カスタマイズにも柔軟に対応できます

SensorCorpus は、様々な外部システムとの連携機能を有しています。お客様専用のビジュアル・ダッシュボード作成や、オープンデータとのマッシュアップなど、個別のニーズにも柔軟に対応可能です。

なお、本ソリューション事業につきましては、本年 12 月 14 日～16 日に東京ビッグサイトで開催される「SEMICON Japan 2016」のインフォコーパスの出展ブースにおいて、展示とデモンストレーションを行います。

長沼商事様からのエンドースメント

「このたびお客様からのご要望が多い IoT ソリューションのプラットフォームとして、豊富な実績をもち、クイック&スモールスタートが可能な「SensorCorpus」を採用いたしました。今後、株式会社インフォコーパス様との連携を強化し、お客様に迅速に IoT のトータルソリューションを提供してまいりたいと考えております。」

長沼商事株式会社 ネットワークシステム事業部 事業部長 五反田諭

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社インフォコーパス

担当：田名瀬

Tel : 03-5734-1830

Email : contact@sensorcorpus.com